

大雪に関する農作物等の技術対策

福島県農林水産部農業振興課

平成29年1月11日06時08分、「大雪に関する福島県気象情報第3号（福島地方気象台）」が発表されました。

大雪に関する福島県気象情報 第3号
平成29年1月11日06時08分 福島地方気象台発表

（見出し）

福島県では、15日頃にかけて、会津を中心に大雪のおそれがあります。大雪による交通障害、なだれに注意してください。

（本文）

【気象状況】

北日本の上空約5000メートルには、13日にかけて平年より5度以上低い氷点下36度以下の強い寒気が流入し、強い冬型の気圧配置が続くでしょう。その後も、15日頃にかけて強い寒気が流れ込み、冬型の気圧配置が続く見込みです。

【雪】

<地域・時期・量的予想>

会津を中心に、15日頃にかけて断続的に雪が降り、大雪となる所がある見込みです。

12日6時までの24時間に予想される降雪量は、いずれも多い所で、

会津 山沿い 50センチ

平地 40センチ

中通り 山沿い 15センチ

平地 5センチ

です。

その後も15日頃にかけて、降雪量はさらに増える見込みです。

<防災事項>

大雪による交通障害、電線や樹木への着雪、積雪の多い傾斜地ではなだれのおそれがあります。

15日頃にかけて、大雪、着雪、なだれに注意してください。

【補足事項】

今後、気象台の発表する警報や注意報、気象情報に留意してください。

この情報は「強い冬型の気圧配置に関する福島県気象情報」を引き継ぐものです。

次の「大雪に関する福島県気象情報」は、11日16時30分頃に発表する予定です。

ハウス管理については、安全を確保した上で、特に下記の対策に留意し被害防止に努めてください。

【事前対策】

- 使用中のハウスは、中柱やタイバー等による補強、暖房機の点検や燃料残量の確認を行ってください。

【降雪時の対策】

- 暖房機が設置されている場合は、内部のカーテンを開放した上で、可能な範囲で室温を高め屋根の雪を滑落させてください。
- 短時間に多量の降雪があり、ハウスの雪下ろしが間に合わない場合は、被覆資材を切って倒壊を防止してください。

なお、県農業振興課のホームページに、「農業用施設等の雪害防止技術対策(平成28年11月15日)特別号」を掲載していますので、活用願います。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#kisyuu>

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL024(521)7344

○農業振興課ホームページ：以下のURLより他の農業技術情報等をご覧ください

URL:<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/>